



Your dreams. Woven together.

2012年6月期 第1四半期 決算説明

2011年11月11日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部、ジャスダック)



2012年6月期 第1四半期決算のポイント

- **売上高は4,580百万円(前年同期比+12.3%)と好調に推移**
 - **増収分野: 医療機器分野 減収分野: 産業機器分野**
 - 医療事業を中心に好調に推移 ~主に日本・欧州市場の売上高が増加~
 - 数量の増加により、円高ドル安などの為替影響(△131百万円)をカバー

- **円高ドル安の影響・SGAの増加をカバーし増益を確保**
 - **営業利益は1,086百万円(前年同期比 +7.1%)**
 - 円高ドル安・タイパーツ安による為替影響(△56百万円)をカバー
 - 研究開発費用(442百万円)の増加(前年同期比+39百万円、売上高比率9.7%)
 - 営業関係費用、タイ新工場立上に伴う管理費の増加など

 - **経常利益は1,024百万円(前年同期比+6.5%)**
 - 営業外費用に円高の影響による為替差損 87百万円を計上(前年同期比+12百万円)

 - **当期純利益は818百万円(前年同期比+25.9%)**
 - 前期は特別損失に過年度の資産除去債務30百万円計上
 - 大阪物流センター土地売却に伴う税効果影響(法人税等調整額の減少)により実効税率が低下



決算ハイライト

	2011年6月期 1Q 実績		2012年6月期 1Q 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	4,078	100.0	4,580	100.0	+501	+12.3
売上総利益	2,684	65.8	2,928	63.9	+243	+9.1
営業利益	1,014	24.9	1,086	23.7	+71	+7.1
経常利益	962	23.6	1,024	22.4	+62	+6.5
(四半期)純利益	650	15.9	818	17.9	+168	+25.9
EPS	-	-	-	-	-	-



セグメント別売上高

	2011年6月期 1Q 実績		2012年6月期 1Q 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	3,229	79.2	3,824	83.5	+595	+18.4
デバイス事業	849	20.8	755	16.5	△93	△11.1
合計	4,078	100.0	4,580	100.0	+501	+12.3

(参考)

医療機器分野	3,643	89.3	4,164	90.9	+520	+14.3
産業機器分野	434	10.7	415	9.1	△19	△4.4

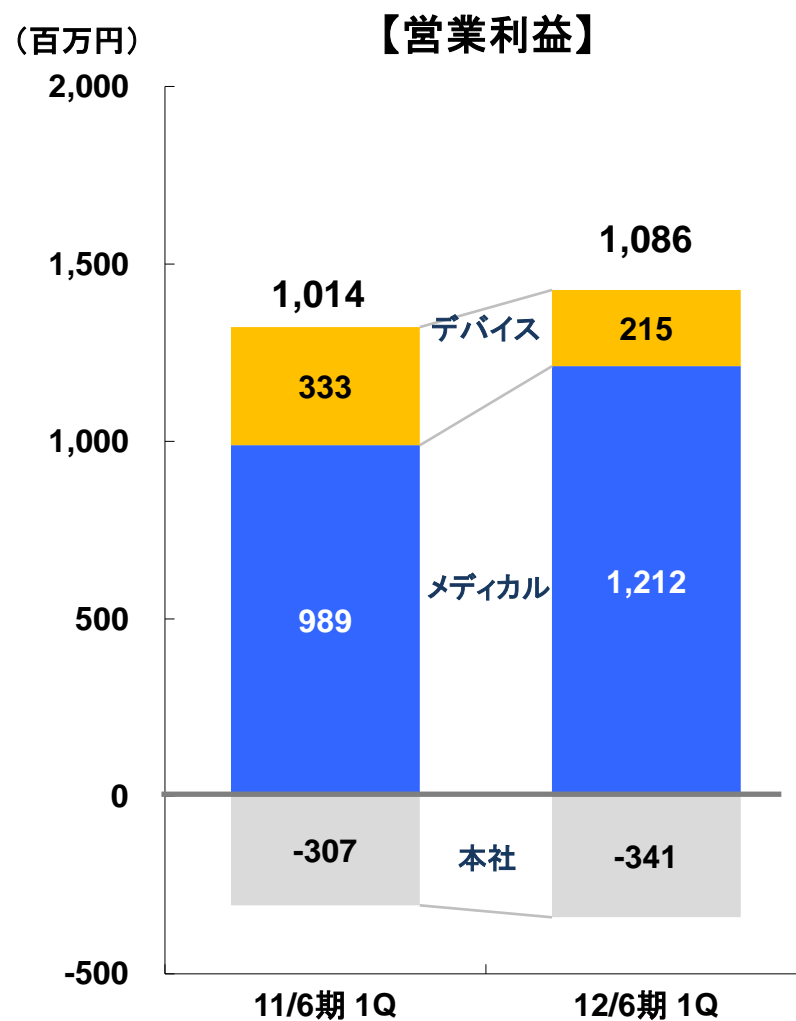
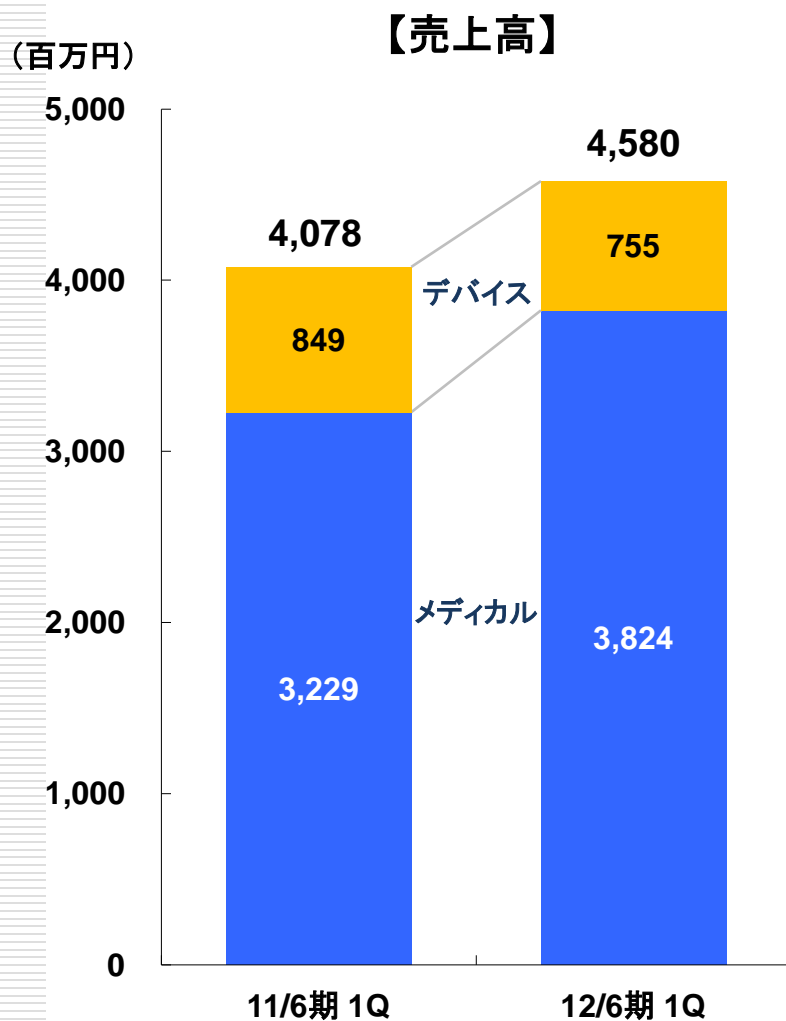


セグメント別営業利益

	2011年6月期 1Q 実績		2012年6月期 1Q 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	989	74.8	1,212	84.9	+223	+22.6
デバイス事業	333	25.2	215	15.1	△117	△35.3
計	1,322	100.0	1,428	100.0	+105	+8.0
消去・全社	△307	-	△341	-	△33	+11.0
合計	1,014	-	1,086	-	+71	+7.1

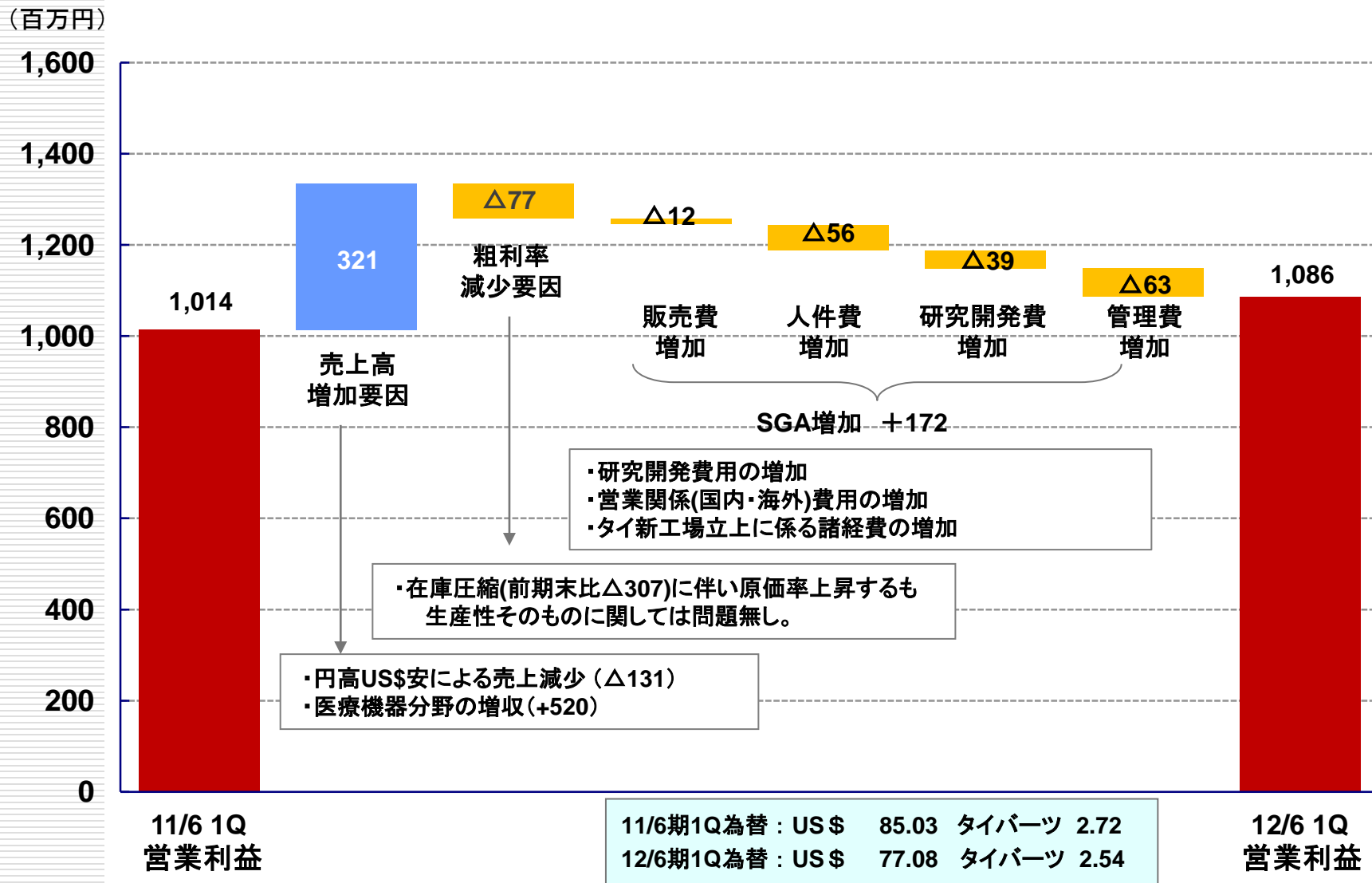


セグメント別の収益状況



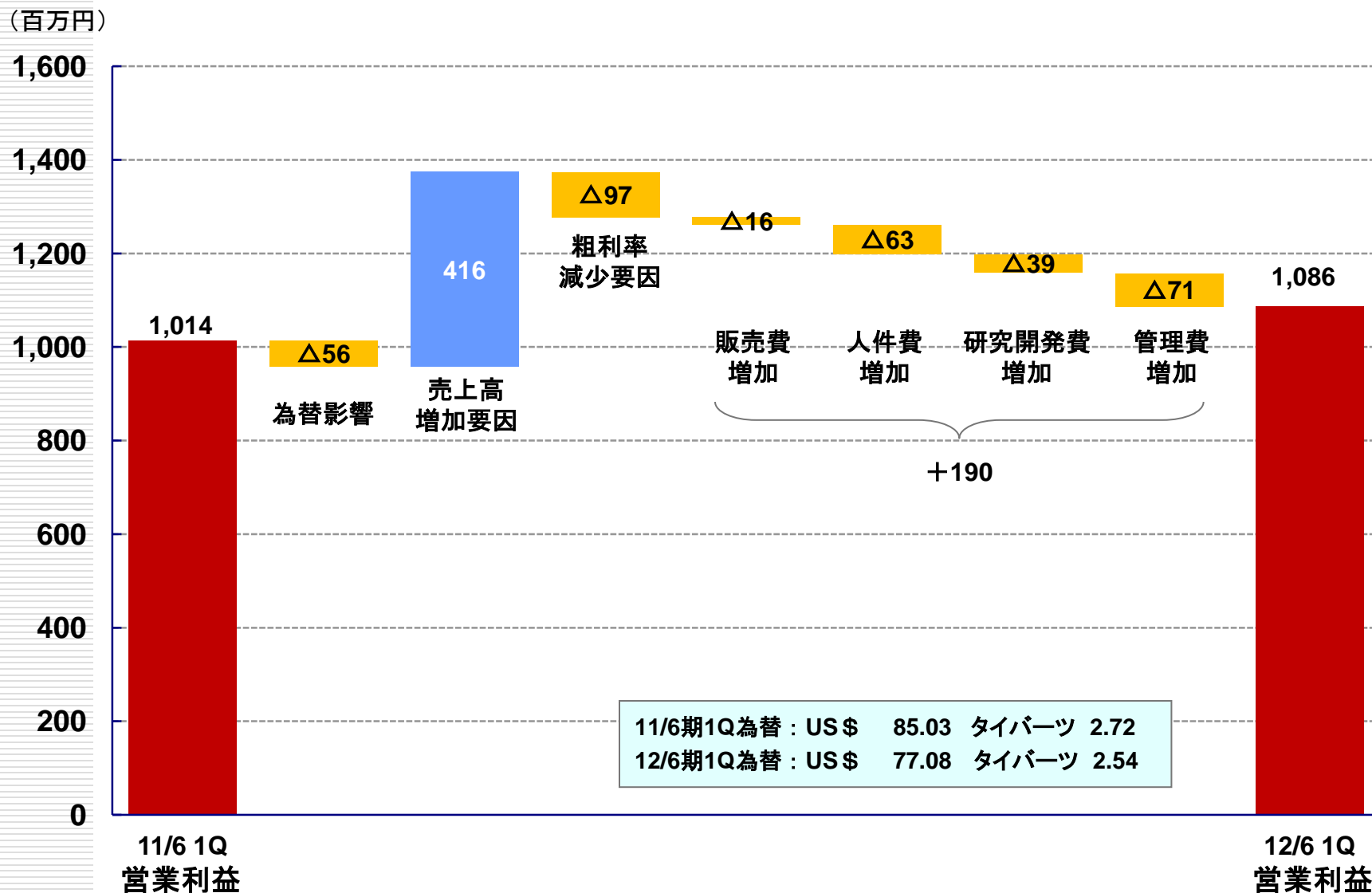


営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





メディカル事業の状況-1 (地域別)

	11/6 1Q		12/6 1Q	(調整後)前期比	
	調整前	調整後*		増減	率(%)
(為替レート: ドル)	85.03		77.08	△7.95	△9.3
売上高合計	3,229	3,337	3,824	+487	+14.6
日本	1,866	1,897	2,341	+444	+23.4
海外	1,362	1,439	1,482	+43	+3.0
米国	726	803	650	△153	△19.1
欧州・中近東	303	303	461	+158	+52.3
中国	146	146	174	+27	+19.0
その他	186	186	196	+9	+5.3
営業利益	989	1,028	1,212	184	+17.9

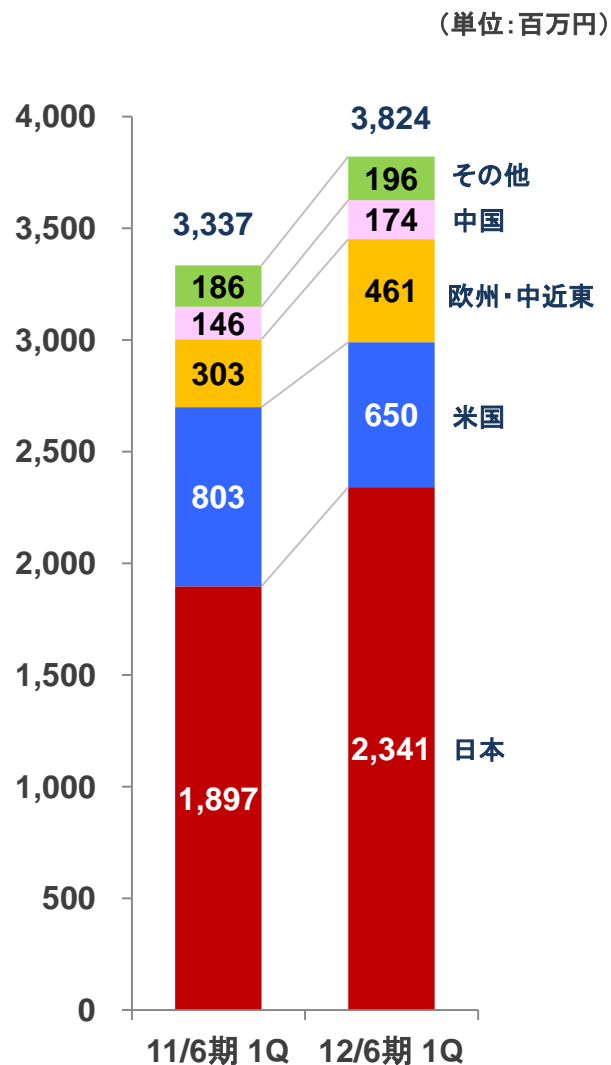
*:(調整後)朝日インテック・ジーマ株式会社のセグメント区分変更に伴う影響額を調整

■国内

- PTCAガイドワイヤー“SIONシリーズ”が好調に推移
- 貫通カテーテルCorsairの増加
- ボストンサイエンティフィック社向け末梢血管用GWのOEM出荷開始による増加

■海外

- 円高ドル安の影響(△97百万円)を受けるも横ばいを維持
- 欧州:現地代理店切替による在庫補充及び市場供給量の増加
- 米国:為替影響、貫通カテーテルCorsairの終息に向けた減少





メディカル事業の状況-2(患部領域別)

	11/6 1Q		12/6 1Q	(調整後)前期比	
	調整前	調整後*		増減	率(%)
(為替レート: ドル)	85.03		77.08	△7.95	△9.3
売上高合計	3,229	3,337	3,824	+487	+14.6
循環器	2,338	2,338	2,615	+277	+11.9
日本	1,095	1,095	1,384	+289	+26.4
海外	1,243	1,243	1,230	△12	△1.0
非循環器	454	561	584	+22	+4.0
日本	348	380	387	+7	+2.0
海外	105	181	196	+14	+8.2
OEM	436	436	624	+187	+43.0

*:(調整後)朝日インテック・ジーマ株式会社のセグメント区分変更に伴う影響額を調整

循環器

- 日本:PTCAガイドワイヤー“SIONシリーズ”、貫通カテーテルCorsairの増加
- 海外:円高ドル安の影響を受けるも横ばいを維持
 米国:アポット社向け貫通カテーテルの終息に向けた減少
 欧州:現地代理店切替による在庫補充及び市場供給量の増加

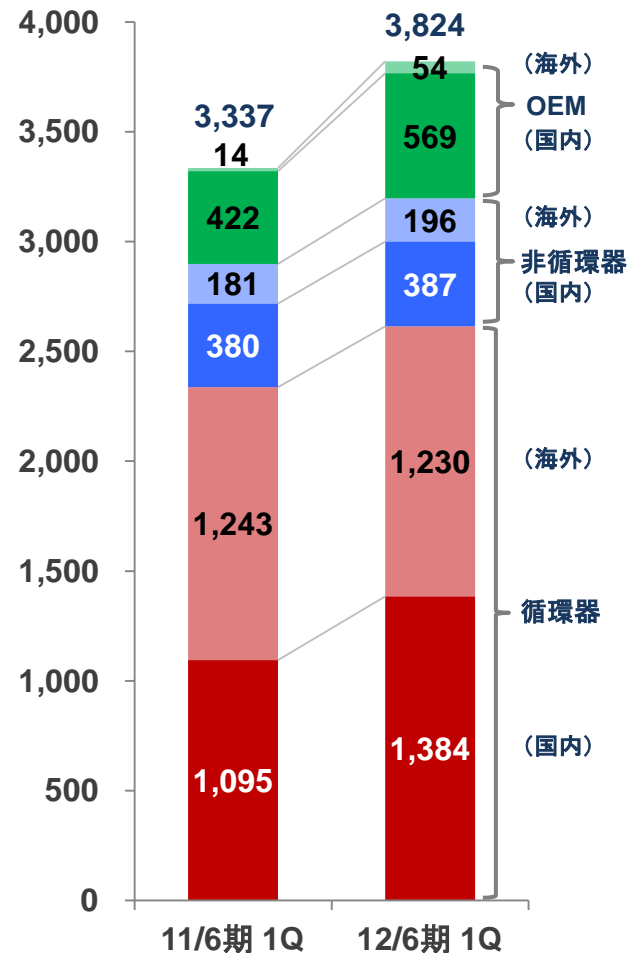
非循環器

- 主に末梢血管系が増加(日本、欧州・中近東)

OEM

- 日本:ポستنサイエンティフィック社向け末梢血管用GWの出荷開始による増加

(単位:百万円)





デバイス事業の状況

	11/6 1Q		12/6 1Q	(調整後)前期比	
	調整前	調整後*		増減	率(%)
(為替レート: ドル)	85.03		77.08	△7.95	△9.3
売上高合計	849	741	755	+14	+1.9
医療部材	414	306	339	+33	+10.8
日本	205	174	170	△3	△1.9
海外	209	132	168	+36	+27.5
産業部材	434	434	415	△19	△4.4
日本	235	235	206	△29	△12.6
海外	199	199	209	+10	+5.3
営業利益	333	294	215	△78	△26.7

(単位: 百万円)

*: (調整後) 朝日インテック・ジーマ株式会社のセグメント区分変更に伴う影響額を調整

- 円高ドル安の影響(△33)を受けるも増加傾向

医療部材

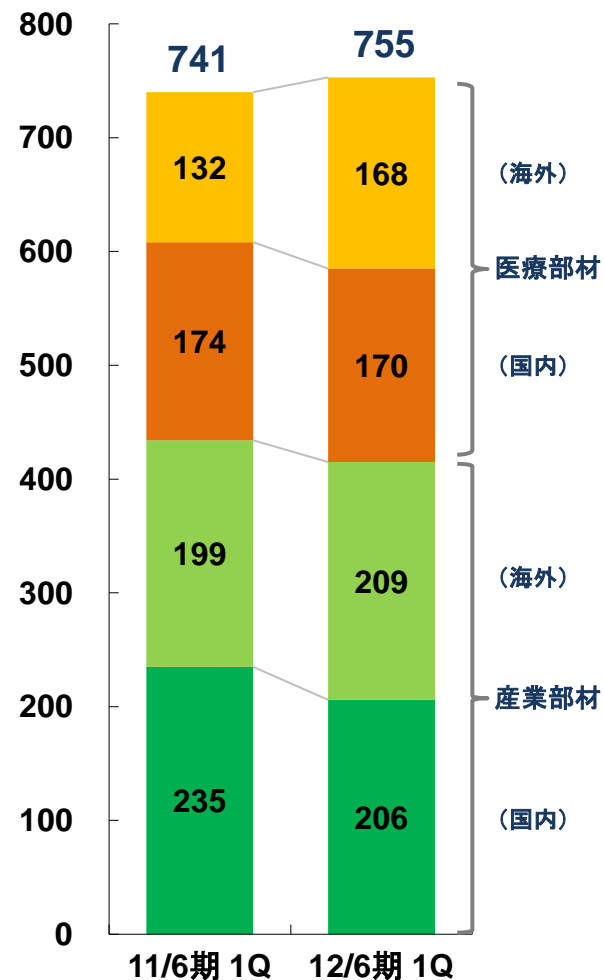
- 米国向けの腹部血管系治療用や末梢血管系治療用製品に使用する部材供給が増加

産業部材

- 海外向けの自動車市場、国内向けのレジャー市場への部材供給などが増加
- 一方、国内向けの自動車市場、海外向けのベビーカー市場への部材供給などが減少

営業利益

- 利益率の高いセグメント間取引の減少による影響





ご参考：損益の状況

	2011年6月期 1Q 実績		2012年6月期 1Q 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	4,078	100.0	4,580	100.0	+501	円高ドル安の影響受けるものの 医療機器分野にて増収
売上原価	1,394	34.2	1,652	36.1	+257	
売上総利益	2,684	65.8	2,928	63.9	+243	在庫圧縮に伴う利益率の低下あるも 好調な売上高に比例し増加
販管費	1,669	40.9	1,841	40.2	+172	研究開発費用や営業関係費用などの増加
営業利益	1,014	24.9	1,086	23.7	+71	好調な売上高に比例し増加
営業外収益	39	1.0	40	0.9	0	
営業外費用	91	2.3	101	2.2	+9	円高による為替差損の増加 +12
経常利益	962	23.6	1,024	22.4	+62	好調な売上高に比例し増加
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	
特別損失	36	0.9	2	0.1	△34	資産除去債務過年度分前期計上あり △30
四半期純利益	650	15.9	818	17.9	+168	大阪土地売却決定に伴う税効果影響あり



ご参考：財務の状況

		2011年6月期 実績		2012年6月期 1Q 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	13,687	56.4	14,355	58.1	+667	現預金の増加 +512 売上債権の増加 +305 棚卸資産の減少 Δ307
	固定資産	10,592	43.6	10,363	41.9	Δ229	有形固定資産の減少 Δ173
資産合計		24,280	100.0	24,718	100.0	+438	
負債	流動負債	5,103	21.0	5,251	21.2	+148	短期借入金の増加 +126
	固定負債	4,278	17.6	4,713	19.1	+434	長期借入金の増加 +554
負債合計		9,381	38.6	9,964	40.3	+582	
純資産合計		14,898	61.4	14,753	59.7	Δ144	利益剰余金の増加 +278 為替換算調整勘定の減少 Δ422
負債・純資産合計		24,280	100.0	24,718	100.0	+438	



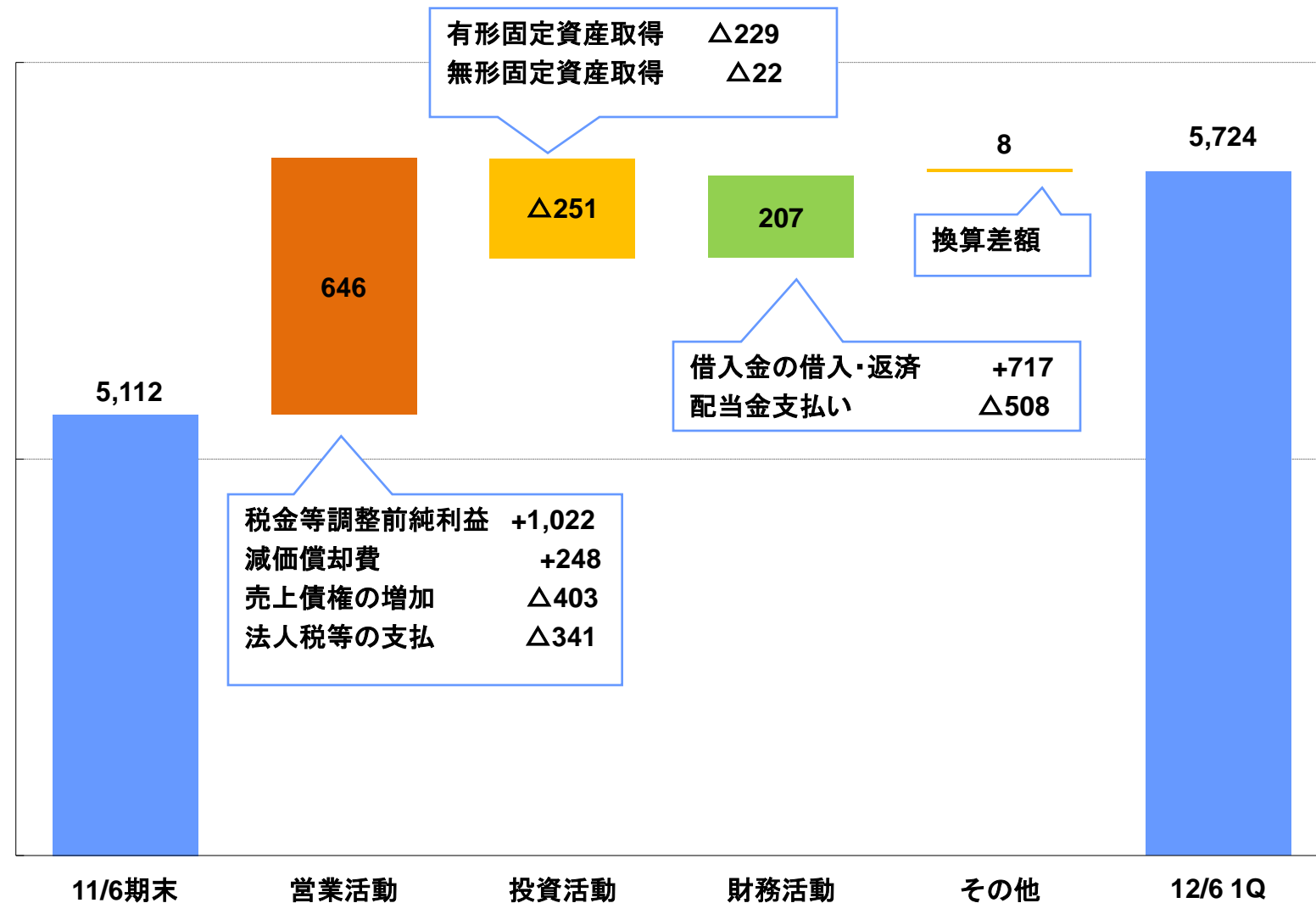
ご参考：キャッシュ・フローの状況

(百万円)

6,000

5,000

4,000



有形固定資産取得 Δ229
無形固定資産取得 Δ22

Δ251

207

換算差額

借入金の借入・返済 +717
配当金支払い Δ508

税金等調整前純利益 +1,022
減価償却費 +248
売上債権の増加 Δ403
法人税等の支払 Δ341

現金(同等物)残高

現金(同等物)残高



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>